第 32 回　懇話会

事 第　29－0106 号
2017年　1 月　6 日

「疲労とへたり」に関する懇話会　開催のご案内

主催　日　本　ば ね 学　会
協賛　（一社）日本ばね工業会

当学会では、毎年ばね技術に関連するホットな話題をテーマに「懇話会」を行っています。今年度は「疲労とへたり」をテーマとして取上げました。

今回も、この分野における著名な研究者の方々にご講演をお願いしており、ばね及びばね関連業界に携わる技術者の皆様のお役に立つものと存じます。多数のご参加をお待ちしております。

記

1.　日 時：　2017 年 3 月 15 日（水）　13:00～16:20

2.　場 所：　東 京 理 科 大 学　森 戸 記 念 館　地下1階　第1フォーラム

住所　東京都新宿区神楽坂 4－2－2
電話　03－5225－1033
http://www.tus.ac.jp/facility/morito/
※上記URLをご参照下さい。
アクセス：JR 総武線、地下鉄有楽町線、東西線、南北線飯田橋駅下車　徒歩　約5分

3.　当日スケジュール

13:00　　開会挨拶　　日本ばね学会　　副会長　柴　晴彦

13:10～14:05 講演１．高強度金属材料のギガサイクル疲労特性
国立研究開発法人 物質・材料研究機構　古谷　佳之殿
（内容）高強度材料は疲労限を示さない場合が多く、内部破壊のような通常とは異なる現象を伴う場合も多い。このような材料のギガサイクル疲労特性の評価には超音波疲労試験が有効である。本報では、超音波疲労試験とそれにより得られた種々のギガサイクル疲労特性を紹介する。

14:05～15:00 講演２．耐熱鋼の超長時間クリープ特性
国立研究開発法人 物質・材料研究機構　澤田　浩太殿
（内容）発電プラントで使用される耐熱鋼の 10 万時間に及ぶ超長時間クリープ試験技術、長時間クリープに伴う材質劣化の機構、材質劣化機構に基づく超長時間クリープ強度特性評価法、許容応力の見直しなどについて紹介する

15:00～15:15 休憩

15:15～16:10 講演3．鉄鋼材料の腐食特性評価
国立研究開発法人 物質・材料研究機構　片山　英樹殿
（内容）腐食の基礎を概説するとともに，鉄鋼材料の腐食特性評価法として広く用いられている屋外腐食試験，電気化学的手法，腐食現象を解明するための最近の表面の特性評価法などについて紹介する。

16:10～16:20 閉会挨拶　　懇話会推進委員会 委員長 伊澤　佳伸

4.　参加費：無料（事前に事務局までお申込が必要です）ただし会員外は 5,000 円

5.　申し込み方法
別紙申込書に必要事項をご記入の上、3 月 3 日（金）までに、日本ばね学会宛に FAX またはメールにてお申し込み下さい。

年　　月　　日

日本ばね学会　御中　［3月3日（金）必着］
FAX:　03－3251－5258

第 32 回　懇話会　参加申込書

申込代表者	住所	〒	
	会社・機関名		
	所属		
	役職		
	氏名		
	TEL:		FAX:
備考：			

参加者氏名	所属	役職

※申込代表者が参加する場合は、参加者氏名欄にもご記入下さい。

【問い合わせ】

日本ばね学会
〒101-0038　東京都千代田区神田美倉町 12　MH-KIYA ビル　3F
TEL:　03-3251-5235、FAX:　03-3251-5258、Ｅ－mail:　jsse@spring.or.jp